

# 津幡の空から

石川県学校生活協同組合

## 2017・6月号

### 石川県学校生協黒字化計画の2年目 ジャンプするにはステップが必要！



理事長 細野祐治



(総代会で挨拶)

「石川県学校生協にとって、今年度は黒字化三か年計画の二年目です。昨年度がホップ、今年度はステップ、来年度はジャンプの年と位置付け、経常剰余を黒字にし、利用高割戻を実現させたいと計画しています。そのために、石川県学校生協内に「企画本部」を創設し、全事業の点検と改革を進めます。そこでは、「今まで通り」の弊害をなくし、少し経費はかかっても改善を行います。ジャンプをするには、一歩下がってジャンプの準備が必要です。今年度は、その準備の年にしたいと考えています。

そこで、皆さんに2つのご協力をお願いします。①「学校生協でも、こんなものを扱ってください」と言った**要望・意見をどしどし提供**してください。②「今までよりも月1000円、年間で1万円多く利用してください」運動の継続です。具体的には、全員利用運動の商品を**あと一品多く購入**してください。年3回でおよそ1万円になります。

2017年度4月 429万円の赤字でした。計画より161万円改善！  
(学校生協の商品をあと1,000円多く買ってくださいキャンペーン継続中)



石川県学校生協の2017年度4月末現在の経常剰余金は▲429万円です。計画目標は▲590万円ですから161万円前進しています。2016年度4月は▲504万円でしたから、それよりも75万円の改善と言えます。2017年度の年間計画では▲880万円です。せめてこの目標は達成したいです。

みなさん！何かを買いたいと思った時には、まず、学校生協で買えないかを思い浮かべてください。十分間に合うものがあります。ご購入、よろしくお願い致します。あなたの学生協です。

**学校生協 虹の誓い「信頼・安心・安全・適正・平等・協働・貢献」7色の虹**

石川県学校生活協同組合は、県内の教職員を対象とした職域生協です。学校という職場の中で教職員の生活を共同で守り向上させることを目的に結集した福利厚生組織であり、石川県の教職員の自主福祉活動や消費者運動の拠点になっています。

### 一 学校生協と私 退女教会長 東出文代

私は虹の会の会員です。毎月送られて来るカタログを見るのが楽しみです。買うのは、食料品と「すまいる・らいふ」のアイディア商品とサイズが気にならない衣料雑貨類ですが、ドサツと沢山のカタログが届いても、これ以外のカタログはあまり見ません。

見ないカタログを手にして、経費がかかっているのにもったいないなあと。しかし、一人に送るカタログを変えていたら人件費もかかるし大変。仕方がないのかなあと思ったりもしています。

私が学校生協を利用するのは、商品が安心安全だからである。例えば商品を買おうかと迷った時、中国製と書いてあると、すっきりやめられます。

最近、富士交通の旅行を3回申し込んだ。1回は成立せず、2回参加した。他の会社のバス旅行と違って、お茶が出て、お菓子まで出る。学校生協の会員ですと言えば300円が返金される。しかし、この300円を生協の収入として使って欲しいと思います。添乗員も暖かく、また、行くこうと思っています。

### 編集後記 犬猫だより

我が家には、2.5匹(0.5匹とは朝夕に餌だけを食べて来ている野良猫のポン吉がいるため)と4月から柴犬の「シロ」がいます。このシロがなぜ家に来たのかと言えば、親戚の人からの依頼がきっかけでした。その人がペットショップに行った時、この犬と目が合って「僕を連れて行って」と叫んだそうです。でも、その家には既に2匹の犬がいたために飼うことはできず、あきらめたのですが、売れなければ殺処分されると聞いて、私の連れ合いに頼んできたのです。私たちはもう60歳を越えているためこれから15年間犬の世話ができるか一応心配したのですが、結局飼うことにしたのです。さて、このシロ生後6か月の柴犬ですが、やんちゃ坊主で困っています。続きは次号に……。 (ほその)